

公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団の
経営状況を説明する書類

公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団の経営状況を説明する書類について

地方自治法第243条の3第2項の規定により公益財団法人福岡市文化芸術振興財団の経営状況を説明する書類を提出する。

令和5年6月16日

福岡市長 高 島 宗一郎

目 次

	ページ
第1 令和5年度事業計画に関する書類	1
1 事業計画	1
2 収支予算書	3
第2 令和4年度決算に関する書類	5
1 事業報告	5
2 貸借対照表	8
3 正味財産増減計算書	9
4 財務諸表に対する注記	11
5 附属明細書	13
6 財産目録	14
7 収支計算書	16
8 契約金額が3億円以上の工事又は製造の請負の契約	17
9 契約金額が4,000万円以上の不動産等の買入れ等の契約	17
第3 監事の意見	17
第4 役員及び評議員名簿	18

第1 令和5年度事業計画に関する書類

1 事業計画

令和5年度は、「福岡市文化芸術振興計画」の重点施策である「未来の担い手である子どもたちの育成」、「共生社会の実現に向けた社会参加の機会づくり」、「地域の歴史文化等の再認識とコミュニティの活性化」等を踏まえ、文化芸術そのものの振興だけでなく、文化芸術を活かして各関連分野と連携を図り、「社会課題解決」、「人材育成」、「都市の魅力向上」の視点を盛り込んだ事業に取り組む。また、「アーツカウンシル福岡」の機能として、文化芸術活動者に寄り添った支援を行っていく。

(1) 文化芸術に親しむきっかけづくり

① 子ども文化芸術事業（小学校へのアーティスト派遣「アーティストとであう」）

子どもたちが小学校等で文化芸術を鑑賞・体験できる機会を創出し、文化芸術の魅力を伝えるため、国内外で活躍しているアーティストを小学校へ派遣し、音楽、ダンス、演劇、日本伝統文化、国際文化の体験型プログラムを実施する。

② 伝統芸能事業

伝統文化・伝承文化に対する幅広い層の市民の関心と理解を深めるために、伝統文化に興味を持つきっかけを作る伝統芸能のワークショップ等を開催する。

③ 社会参加促進事業

年齢や障がいの有無、性別や国籍に関わらず、誰もが文化芸術に触れ、親しむ機会を創出し、文化芸術を通じて社会の新しい関係を築くことを目的に、「アートとの関わり方」をテーマとしたシンポジウム等を開催するとともに、特別支援学校へのアーティスト派遣を実施する。

④ 博多旧市街にぎわい創出事業（アートカフェ事業）

「博多旧市街」にある福岡アジア美術館において、まちの魅力向上とにぎわいの創出を図るため、市民および国内外からの来訪者が気軽に文化芸術に触れることができる場を提供する。

(2) 市民の文化芸術活動の支援

① 第60回福岡市民芸術祭

市民の文化芸術の発表の場、身近に触れ合う場として、音楽・舞台芸術・美術・伝統芸能など幅広い文化芸術団体が参加する総合的な文化芸術の祭典である市民芸術祭を開催する。

ア 参加行事

市民芸術祭の期間中である10月から12月にかけて市内施設やオンライン上で開催される市民団体等による文化芸術活動を市民芸術祭参加行事として認定し、統一のロゴデザインによる一体的な広報を行う。

イ 主催事業

まちなかをアートで彩る市の「FaN Week」期間中に、アーティストによるダンスの創作パフォーマンス等を実施する。

② ステップアップ助成プログラム

福岡市において文化芸術活動を行い、今後の活躍が期待される団体・個人に対して、活動経費の一部を助成するとともに、広報や専門アドバイザーによる助言・フォローアップ等の支援を行う。

(3) 情報発信事業の推進

① 文化芸術資源収集活用事業

福岡市民の貴重な財産となる美術品、博物館資料等を、福岡市美術館、福岡アジア美術館、福岡市博物館と共働して収集し、展示を通して市民が多様な文化芸術資料を身近に鑑賞する機会を創出する。

② 文化芸術広報事業

ア 財団機関誌『w a』の発行

財団事業をわかりやすく伝えるとともに、文化芸術活動者や文化施設、イベントなどの紹介を通して福岡の文化芸術ファンを拡大する。

イ 情報発信機能の充実

財団ホームページでは、財団事業等のPRを国内外に向けて多言語で行うとともに、SNSを活用したタイムリーな情報提供やメールマガジンによる定期的な発信などで、発信力を強化していく。さらに、スマートフォンでも見やすいWebサイトの作成等、デジタル配信の充実について検討する。

③ 文化芸術普及事業

福岡市美術館、福岡アジア美術館、福岡市博物館の収蔵品をモチーフとしたミュージアムグッズや、三館収蔵品等に関する図録・叢書等の製作、販売を行い、三館の魅力や所蔵の文化芸術資料等のPR・広報を推進するとともに、三館と連携して、イベント、講座などへの支援を実施する。

④ 賛助会「w a + c l u b (わたすクラブ)」事業

市民の芸術鑑賞機会の増大及び福岡市の文化芸術活動の振興を目的に、財団事業をはじめとする文化芸術活動のサポーターとして、引き続き会員の加入促進を図る。

⑤ 福岡音楽都市協議会

福岡を日本・アジアを代表する音楽都市にすることを目標に2021年4月に設立された福岡音楽都市協議会(MCCF)について、財団は事務局として音楽関連情報の一元的な情報発信を行うとともに、音楽を通じた街の賑わい創出に取り組む。

2 収支予算書（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

(1) 収支予算書

（単位：千円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	1,338	1,338	0
② 特定資産運用益	186	186	0
③ 受取賛助会費	3,200	3,200	0
④ 事業収益	20,236	14,704	5,532
⑤ 受取補助金等	93,293	93,021	272
⑥ 受取助成金	100	3,920	△ 3,820
⑦ 受取寄付金	100	100	0
⑧ 雑収益	10	10	0
経常収益計	118,463	116,479	1,984
(2) 経常費用			
① 事業費	111,729	110,175	1,554
文化芸術に親しむきっかけづくり	12,987	16,720	△ 3,733
市民の文化芸術活動の支援	10,900	14,494	△ 3,594
情報発信事業の推進	22,927	17,308	5,619
人件費	50,441	46,829	3,612
その他経費	14,474	14,824	△ 350
② 管理費	6,956	6,433	523
人件費	4,087	3,848	239
その他経費	2,869	2,585	284
経常費用計	118,685	116,608	2,077
当期経常増減額	△ 222	△ 129	△ 93
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 222	△ 129	△ 93
一般正味財産期首残高	84,752	84,881	△ 129
一般正味財産期末残高	84,530	84,752	△ 222
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	566,653	566,653	0
指定正味財産期末残高	566,653	566,653	0
III 正味財産期末残高	651,183	651,405	△ 222

(2) 収支予算書内訳表

(単位：千円)

科 目	公益目的 事業会計	法人会計	内部取引等 消 去	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	1,338	0	0	1,338
② 特定資産運用益	186	0	0	186
③ 受取賛助会費	3,200	0	0	3,200
④ 事業収益	20,236	0	0	20,236
⑤ 受取補助金等	86,337	6,956	0	93,293
⑥ 受取助成金	100	0	0	100
⑦ 受取寄付金	100	0	0	100
⑧ 雑収益	10	0	0	10
経常収益計	111,507	6,956	0	118,463
(2) 経常費用				
① 事業費	111,729	0	0	111,729
文化芸術に親しむっかけづくり	12,987	0	0	12,987
市民の文化芸術活動の支援	10,900	0	0	10,900
情報発信事業の推進	22,927	0	0	22,927
人件費	50,441	0	0	50,441
その他経費	14,474	0	0	14,474
② 管理費	0	6,956	0	6,956
人件費	0	4,087	0	4,087
その他経費	0	2,869	0	2,869
経常費用計	111,729	6,956	0	118,685
当期経常増減額	△ 222	0	0	△ 222
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 222	0	0	△ 222
一般正味財産期首残高	84,415	337	0	84,752
一般正味財産期末残高	84,193	337	0	84,530
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	566,653	0	0	566,653
指定正味財産期末残高	566,653	0	0	566,653
III 正味財産期末残高	650,846	337	0	651,183

第2 令和4年度決算に関する書類

1 事業報告

令和4年度は、心豊かに文化芸術を楽しんでもらうため、子どもを対象とした事業の充実、気軽に文化芸術に触れてもらう場の提供、及び文化芸術活動の支援に重点を置き、文化芸術に親しむきっかけづくり、市民の文化芸術活動の支援、情報発信事業の推進の3つの柱で下記のとおり事業を展開した。

(1) 文化芸術に親しむきっかけづくり

① 子ども文化芸術事業

ア 子ども文化芸術魅力発見事業（小学校へのアーティスト派遣「アーティストとであう」）

国内外で活躍しているアーティストを小学校へ派遣し、音楽、ダンス、演劇、日本伝統文化、国際文化の体験型プログラムを実施した。

イ 親子芸術体験事業

子どもが家族とともに文化芸術にふれる機会の充実を図るため、子どもも大人も一緒に楽しむことができるノンバーバルのフィジカルコメディ舞台の公演と関連ワークショップを市民芸術祭オープニングイベントとして開催した。

② 伝統芸能事業

日本や福岡の伝統芸能に対する幅広い層の市民の関心と理解を深めるために、日本舞踊、落語、和楽器の競演による舞踏劇の公演を共催するとともに、子どもを対象としたワークショップを実施した。

③ 社会参加促進事業

障がいや個性について考え、社会の様々な価値観を認め合える環境づくりを目的に、アートを介した対話プログラムのワークショップ等を開催するとともに、アクロス福岡と連携し、特別支援学校への音楽のアーティスト派遣を実施した。

④ 博多旧市街にぎわい創出事業

福岡市を代表する歴史的エリア「博多旧市街」において、市と連携して、市民及び来訪者が気軽に文化芸術に触れることができる場を創出するため、ライブパフォーマンスを実施した。

ア 博多旧市街プロジェクト連携事業

まちなかをアートで彩る市の「FaN Week」の期間中に、屋外アートとライトアップの会場の一つである東長寺においてダンスや生け花等のパフォーマンスを実施した。

イ アートカフェ事業

福岡アジア美術館と連携し、同館アートカフェにおいて、アジアをはじめとする様々な国の音楽・舞踊や九州交響楽団のミニコンサート等を実施した。

また、福岡よかトピア国際交流財団が実施する、留学生を対象とした事業の実施や、「ステップアップ助成プログラム」に採択された活動のPRの場として活用した。

(2) 市民の文化芸術活動の支援

① 第59回福岡市民芸術祭

市民の文化芸術の発表の場、身近に触れ合う場として、音楽・舞台芸術・美術・伝統芸能など幅広い文化芸術団体が参加する総合的な文化芸術の祭典である市民芸術祭を10月から12月まで開催した。

ア 参加行事

市民芸術祭の期間中に市内施設やオンライン上で開催される市民団体等による文化芸術活動を市民芸術祭参加行事として認定し、統一のロゴデザインによる一体的な広報を行った。

イ オープニングイベント

市民芸術祭をより多くの市民に周知し、文化芸術を通じた「にぎわい」の創出や魅力の向上を図るため、誰もが楽しめるノンバーバルのフィジカルコメディ舞台の公演を行うとともに、関連企画としてパントマイムのワークショップを実施した。

ウ メイン事業

美術と演劇を組み合わせた福岡ならではのオリジナル演劇作品を創作し、公募で集まった参加者が市民劇として上演するとともに、関連企画としてパブリックアートをテーマとしたワークショップを実施した。

② ステップアップ助成プログラム

福岡市において文化芸術活動を行い、今後の活躍が期待される団体・個人に対して、活動経費の一部を助成するとともに、専門アドバイザーによる助言・フォローアップや広報等の支援を行った。

(3) 情報発信事業の推進

① 文化芸術資源収集活用事業

福岡市民の貴重な財産となる美術品、博物館資料等を、福岡市美術館、福岡アジア美術館、福岡市博物館と共働して収集し、展示を通して市民が多様な文化芸術資料を身近に鑑賞する機会を創出した。

② 文化芸術広報事業

ア 財団機関誌『w a』の発行

財団事業をわかりやすく伝えるとともに、文化芸術活動や文化施設、イベントなどの紹介を通して福岡の文化芸術ファンを増やし、福岡の文化芸術の情報発信力向上の一翼を担った。

イ 情報発信機能の充実

財団ホームページ及び「Webアトリエ」（文化情報サイト）並びに「文化情報コーナーアトリエ」を運営し、情報収集と発信を行った。

また、個人に向けたメールマガジンの定期的な配信やSNSを活用したタイムリーな情報発信を行った。

③ 文化芸術普及事業

福岡市美術館及び福岡アジア美術館、福岡市博物館の収蔵品をモチーフとしたオリジナルミュージアムグッズや三館収蔵品等に関する図録・叢書等の製作、販売を行い、三館の魅力や所蔵の文化芸術資料等のPR・広報を推進した。

④ 賛助会「w a + c l u b（わたすクラブ）」事業

（個人会員：280人、法人会員：6団体、地域：1団体）

市民の芸術鑑賞機会の増大と福岡市の更なる文化芸術活動の振興を目的に、財団事業をはじめとする文化芸術活動のサポーターとして会員の加入促進を図るとともに、会員特典の充実等を図り、会の魅力向上に努めた。

⑤ 福岡音楽都市協議会

福岡を日本・アジアを代表する音楽都市にすることを目標に2021年4月に設立された福岡音楽都市協議会（MCCF）において、Webメディア「OTOJIRO」を通じて、福岡の音楽関連情報の発信を行った。

2 貸借対照表（令和5年3月31日現在）

（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	9,769,301	10,176,952	△ 407,651
未収金	5,857,081	5,465,415	391,666
印刷物等	17,144,226	19,922,021	△ 2,777,795
前払費用	6,168	0	6,168
流動資産合計	32,776,776	35,564,388	△ 2,787,612
2 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	291,260	291,260	0
投資有価証券	199,708,740	199,708,740	0
基本財産合計	200,000,000	200,000,000	0
(2) 特定資産			
文化芸術資源収集活用事業積立資産	366,652,620	366,652,620	0
文化普及事業積立資産	14,149,710	13,939,110	210,600
文化芸術広報・支援積立資産	46,132,100	46,132,100	0
文化芸術事業支援積立資産	1,988,143	1,962,255	25,888
特定資産合計	428,922,573	428,686,085	236,488
(3) その他固定資産			
什器備品	558,452	650,252	△ 91,800
リース資産	0	609,640	△ 609,640
ソフトウェア	223,942	444,272	△ 220,330
電話加入権	418,000	418,000	0
その他固定資産合計	1,200,394	2,122,164	△ 921,770
固定資産合計	630,122,967	630,808,249	△ 685,282
資産合計	662,899,743	666,372,637	△ 3,472,894
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	9,475,348	13,235,575	△ 3,760,227
前受金	328,000	348,000	△ 20,000
預り金	778,340	575,320	203,020
リース債務	52,633	627,413	△ 574,780
流動負債合計	10,634,321	14,786,308	△ 4,151,987
2 固定負債			
リース債務	0	52,633	△ 52,633
固定負債合計	0	52,633	△ 52,633
負債合計	10,634,321	14,838,941	△ 4,204,620
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	566,652,620	566,652,620	0
（うち基本財産への充当額）	(200,000,000)	(200,000,000)	(0)
（うち特定資産への充当額）	(366,652,620)	(366,652,620)	(0)
2 一般正味財産			
一般正味財産合計	85,612,802	84,881,076	731,726
（うち基本財産への充当額）	(0)	(0)	(0)
（うち特定資産への充当額）	(62,269,953)	(62,033,465)	(236,488)
正味財産合計	652,265,422	651,533,696	731,726
負債及び正味財産合計	662,899,743	666,372,637	△ 3,472,894

3 正味財産増減計算書（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

(1) 正味財産増減計算書

（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	1,338,200	3,640,586	△ 2,302,386
② 特定資産運用益	186,998	186,007	991
③ 受取賛助会費	911,500	1,318,000	△ 406,500
④ 事業収益	20,177,839	18,700,058	1,477,781
⑤ 受取補助金等	89,037,169	92,730,504	△ 3,693,335
⑥ 受取助成金	2,944,000	11,596,000	△ 8,652,000
⑦ 受取寄付金	0	0	0
⑧ 雑収益	294,236	1,792,829	△ 1,498,593
経常収益計	114,889,942	129,963,984	△ 15,074,042
(2) 経常費用			
① 事業費	107,727,726	120,669,336	△ 12,941,610
② 管理費	6,430,490	6,246,245	184,245
経常費用計	114,158,216	126,915,581	△ 12,757,365
当期経常増減額	731,726	3,048,403	△ 2,316,677
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	731,726	3,048,403	△ 2,316,677
法人税等	0	0	0
当期一般正味財産増減額	731,726	3,048,403	△ 2,316,677
一般正味財産期首残高	84,881,076	81,832,673	3,048,403
一般正味財産期末残高	85,612,802	84,881,076	731,726
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	566,652,620	566,652,620	0
指定正味財産期末残高	566,652,620	566,652,620	0
III 正味財産期末残高	652,265,422	651,533,696	731,726

(2) 正味財産増減計算書内訳表

(単位：円)

科 目	公益目的 事業会計	法人会計	内部取引等 消 去	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	1,338,200	0	0	1,338,200
② 特定資産運用益	186,998	0	0	186,998
③ 受取賛助会費	911,500	0	0	911,500
④ 事業収益	20,177,839	0	0	20,177,839
⑤ 受取補助金等	82,709,072	6,328,097	0	89,037,169
⑥ 受取助成金	2,944,000	0	0	2,944,000
⑦ 受取寄付金	0	0	0	0
⑧ 雑収益	276,096	18,140	0	294,236
経常収益計	108,543,705	6,346,237	0	114,889,942
(2) 経常費用				
① 事業費	107,727,726	0	0	107,727,726
② 管理費	0	6,430,490	0	6,430,490
経常費用計	107,727,726	6,430,490	0	114,158,216
当期経常増減額	815,979	△ 84,253	0	731,726
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	815,979	△ 84,253	0	731,726
他会計振替額	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	815,979	△ 84,253	0	731,726
法人税等	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	815,979	△ 84,253	0	731,726
一般正味財産期首残高	84,503,585	377,491	0	84,881,076
一般正味財産期末残高	85,319,564	293,238	0	85,612,802
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	566,652,620	0	0	566,652,620
指定正味財産期末残高	566,652,620	0	0	566,652,620
III 正味財産期末残高	651,972,184	293,238	0	652,265,422

4 財務諸表に対する注記

(1) 重要な会計方針

ア 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的債券…個別法による取得原価基準を採用している。なお、債券の取得価額と債券金額との差額については、重要性が乏しいため、償却原価法は適用していない。

イ 棚卸資産の評価基準及び評価方法

印刷物等……………先入先出法に基づく原価法を採用している。

ウ 固定資産の減価償却の方法

建物附属設備、什器備品及びソフトウェア…定額法による減価償却を実施している。

リース資産……………リース期間を耐用年数とするリース期間定額法による減価償却を実施している。

エ 引当金の計上基準

該当なし

オ 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

カ リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引は、契約1件当たりのリース料総額が300万円以上の取引につき、売買取引に係る方法に準じた会計処理を採用している。

(2) 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基 本 財 産				
普 通 預 金	291,260	0	0	291,260
投 資 有 価 証 券	199,708,740	0	0	199,708,740
小 計	200,000,000	0	0	200,000,000
特 定 資 産				
文化芸術資源収集活用事業積立資産	366,652,620	15,226,200	15,226,200	366,652,620
文化普及事業積立資産	13,939,110	210,600	0	14,149,710
文化芸術広報・支援積立資産	46,132,100	0	0	46,132,100
文化芸術事業支援積立資産	1,962,255	25,888	0	1,988,143
小 計	428,686,085	15,462,688	15,226,200	428,922,573
合 計	628,686,085	15,462,688	15,226,200	628,922,573

(3) 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産) からの充当額	(うち一般正味財産) からの充当額	(うち負債に) 対応する額
基 本 財 産				
普 通 預 金	291,260	(291,260)	(0)	—
投 資 有 価 証 券	199,708,740	(199,708,740)	(0)	—
小 計	200,000,000	(200,000,000)	(0)	—
特 定 資 産				
文化芸術資源収集活用事業積立資産	366,652,620	(366,652,620)	(0)	(0)
文化普及事業積立資産	14,149,710	(0)	(14,149,710)	(0)
文化芸術広報・支援積立資産	46,132,100	(0)	(46,132,100)	(0)
文化芸術事業支援積立資産	1,988,143	(0)	(1,988,143)	(0)
小 計	428,922,573	(366,652,620)	(62,269,953)	(0)
合 計	628,922,573	(566,652,620)	(62,269,953)	(0)

(4) 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
什 器 備 品	1,572,045	1,013,593	558,452
リ ー ス 資 産	3,048,192	3,048,192	0
ソ フ ト ウ ェ ア	3,834,500	3,610,558	223,942
合 計	8,454,737	7,672,343	782,394

(5) 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種 類 及 び 銘 柄	帳 簿 価 額	時 価	評 価 損 益
福 岡 市 公 募 公 債 平 成 2 4 年 度 第 6 回	10,000,000	10,984,000	984,000
福 岡 市 公 募 公 債 平 成 2 5 年 度 第 8 回	999,100	1,006,200	7,100
福 岡 市 公 募 公 債 平 成 2 6 年 度 第 2 回	70,000,000	75,586,000	5,586,000
大 阪 府 公 募 公 債 第 4 7 2 回	118,709,640	115,080,140	△ 3,629,500
合 計	199,708,740	202,656,340	2,947,600

- (6) 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
補助金 事業補助金 助成金	福岡市	0	89,037,169	89,037,169	0
令和4年度地域の 文化・芸術活動 助成事業助成金 フィジカル コメディ舞台 「ケッチスケッチ」	(一財) 地域創造	0	1,200,000	1,200,000	0
令和4年度地域の 文化・芸術活動 助成事業助成金 メイン事業・ 市民劇 「空想演劇博覧会」	(一財) 地域創造	0	1,644,000	1,644,000	0
2022年度 共済事業負担金 子ども文化芸術 魅力発見事業 親子芸術 体験事業・ フィジカル コメディ舞台 「ケッチスケッチ」	(公財) 九州文化協会	0	100,000	100,000	0
合 計		0	91,981,169	91,981,169	0

5 附属明細書

- (1) 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記(2)及び(3)に記載するとおりであるため、省略する。

- (2) 引当金の明細

該当なし

なお、令和4年度正味財産増減計算書について、内容を補足すべき重要な事項は存在しない。

6 財 産 目 録 (令和5年3月31日現在)

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額		
(流動資産)	現金	手許保管	運転資金として	28,310		
	預金	普通預金		運転資金として		
		西日本シティ銀行(支払)			6,645,038	
		西日本シティ銀行(賛助)			3,095,953	
		西日本シティ銀行(天神)			0	
		西日本シティ銀行(補助金)			0	
		福岡信用金庫(美術品)			0	
	未収金	(株)福岡金文堂		公益目的事業の売上代金	2,425,740	
		(株)山梨日日新聞社		公益目的事業の売上代金	2,142,081	
		GMO イプシロン(株)		公益目的事業の売上代金	895,963	
		ヤマト運輸(株)		公益目的事業の売上代金	61,173	
		その他		公益目的事業の売上代金等	332,124	
	印刷物等	福岡市美術館グッズ		公益目的事業に供するもの	7,724,125	
		福岡アジア美術館グッズ		公益目的事業に供するもの	2,373,267	
		福岡市博物館グッズ		公益目的事業に供するもの	6,954,286	
その他グッズ			公益目的事業に供するもの	92,548		
前払費用	ストライプジャパン(株)		「wa+club」クレジット手数料	4,968		
	福岡市博物館・福岡市美術館		「wa+club」入会受付手数料	1,200		
流動資産合計				32,776,776		
(固定資産)	基本財産	普通預金	福岡信用金庫	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用することとしている。	291,260	
		投資有価証券	大阪府公募公債			118,709,640
			福岡市公募公債			70,000,000
			福岡市公募公債			10,000,000
			福岡市公募公債			999,100
	特定資産	文化芸術資源収集活用事業積立資産	福岡信用金庫・普通預金(美術品)		公益目的事業の積立資産であり、福岡市からの美術品等取得資金として管理されている。	38,459,570
			福岡信用金庫・定期預金			310,000,000
			美術品等		公益目的事業の保有資産である。	18,193,050

その他固定資産	文化普及事業積立資産	西日本シティ銀行・普通預金(支払)	公益目的事業の積立資産であり、福岡市美術館叢書等の製作及び維持管理を行うため管理されている。	210,600
		西日本シティ銀行・普通預金(図録・叢書)		13,939,110
	文化芸術広報・支援積立資産	福岡銀行・普通預金	公益目的事業の積立資産であり、広報活動及び美術館等の活動支援を行うため管理されている。	46,132,100
		西日本シティ銀行・普通預金(支払)		
	文化芸術事業支援積立資産	西日本シティ銀行・普通預金(支払)	公益目的事業の積立資産であり、文化芸術活動者支援等のため管理されている。	25,888
		西日本シティ銀行・普通預金(寄付)		1,784,958
		ゆうちょ銀行・振替貯金		177,297
		什器備品	ネットワーク構築等	公益目的保有財産2件及び共用財産1件
	ソフトウェア	ホームページ等	公益目的保有財産3件及び法人保有財産1件	223,942
	電話加入権	電話加入権 5回線	共用財産1件	418,000
固定資産合計				630,122,967
資産合計				662,899,743
(流動負債)	未払金	福岡市	補助金返還金	3,983,831
		役員報酬・派遣職員・嘱託職員・臨時職員	3月分給与賃金	1,348,109
		(株)粹書院	「新修 福岡市史」ブックレットシリーズ増刷分買取	792,000
		(株)アクトフォ	2月・3月グッズ委託販売	615,846
		(株)大塚工藝社	2月・3月グッズ委託販売	461,036
		付加使用料(熱量・電気・水道・管理費他)	福岡アジア美術館	441,104
		(株)オーニシ	共用財産であるPC賃借料等	435,749
		山梨日日新聞	金印関連売上に伴う販売手数料	428,416
		篠原・植田税理士法人	決算報酬	264,000
		(株)ユバイテッドハーツ	財団ホームページ・福岡市文化プログラムサイト運用管理・更新業務委託	158,400
		福博総合印刷(株)	金印・日光一文字絵はがき製作業務	149,600
		理想科学工業(株)	RISOプリンター保守料	132,000
		その他	公益目的事業、管理業務に関するもの	265,257
	前受金	令和5年度賛助会費	公益目的事業に関するもの	328,000
	預り金	源泉所得税他		778,340
	仮受金			0
	リース債務	日通リース&ファイナンス(株)	公益目的事業に供するカラープリンター	52,633
流動負債合計				10,634,321
(固定負債)	リース債務	日通リース&ファイナンス(株)	公益目的事業に供するカラープリンター	0
固定負債合計				0
負債合計				10,634,321
正味財産合計				652,265,422

7 収支計算書（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

（単位：円）

科 目	当初予算額	最終予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	1,338,000	1,338,000	1,338,200	△ 200
② 特定資産運用益	186,000	186,000	186,998	△ 998
③ 受取賛助会費	3,200,000	3,200,000	911,500	2,288,500
④ 事業収益	14,704,000	14,704,000	20,177,839	△ 5,473,839
⑤ 受取補助金等	93,021,000	93,021,000	89,037,169	3,983,831
⑥ 受取助成金	3,920,000	3,920,000	2,944,000	976,000
⑦ 受取寄付金	100,000	100,000	0	100,000
⑧ 雑収益	10,000	10,000	294,236	△ 284,236
経常収益計	116,479,000	116,479,000	114,889,942	1,589,058
(2) 経常費用				
① 事業費	110,175,000	110,175,000	107,727,726	2,447,274
② 管理費	6,433,000	6,433,000	6,430,490	2,510
経常費用計	116,608,000	116,608,000	114,158,216	2,449,784
当期経常増減額	△ 129,000	△ 129,000	731,726	△ 860,726
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 129,000	△ 129,000	731,726	△ 860,726
法人税等	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 129,000	△ 129,000	731,726	△ 860,726
一般正味財産期首残高	82,172,000	82,172,000	84,881,076	△ 2,709,076
一般正味財産期末残高	82,043,000	82,043,000	85,612,802	△ 3,569,802
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	566,653,000	566,653,000	566,652,620	380
指定正味財産期末残高	566,653,000	566,653,000	566,652,620	380
III 正味財産期末残高	648,696,000	648,696,000	652,265,422	△ 3,569,422

8 契約金額が3億円以上の工事又は製造の請負の契約

該当なし

9 契約金額が4,000万円以上の不動産等の買入れ等の契約

該当なし

第3 監事の意見

令和4年度事業報告書、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び関係帳簿、証票書類を
検査した結果、その計数は正確であり、かつ、業務の執行状況も良好であることを認めた。

第4 役員及び評議員名簿 (令和5年6月1日現在)

役職名	氏名	備考
理事長	石原 進	九州旅客鉄道株式会社特別顧問
専務理事	白石 将俊	(常勤)
理事	伊藤 拓真	九州大学人文科学研究院准教授
理事	岩熊 正道	RKB毎日放送株式会社代表取締役専務取締役
理事	大塚 ムネト	劇団ギンギラ太陽's 主宰
理事	北里 晋	福岡文化連盟事務局長
理事	古賀 桃子	特定非営利活動法人ふくおかNPOセンター代表
理事	定村 俊満	株式会社ソーシャルデザインネットワークス代表取締役社長
理事	高宮 由美子	YES AND代表
理事	塚崎 謙太郎	株式会社西日本新聞社くらし文化部長
理事	深町 健二郎	有限会社フリースタイル代表取締役
理事	福田 大二郎	福岡市教育委員会教育次長
理事	吉田 宏幸	福岡市経済観光文化局理事
監事	新屋 潔	公益財団法人西日本国際財団専務理事
監事	高木 富士男	一般財団法人ふくおかフィナンシャルグループ 文化芸術財団常務理事
評議員	有馬 学	福岡市博物館総館長
評議員	宇田川 宣人	九州産業大学名誉教授
評議員	内村 芳郎	九州電力株式会社常務執行役員
評議員	大山 平一郎	ロベロシアター室内楽プロジェクト芸術音楽監督 ミュージック ダイアログ音楽監督
評議員	尾本 章	九州大学大学院芸術工学研究院教授
評議員	柴田 建哉	福岡文化連盟理事長
評議員	豊田 康弘	西部瓦斯株式会社取締役常務執行役員
評議員	中山 喜一郎	福岡市美術館総館長
評議員	安川 仁	株式会社九電工執行役員